

むつ市地域おこし協力隊活動状況報告書

むつ市長 山本 知也 殿

隊員氏名 大塚 洋志

次のとおり活動したことを報告します。

【活動報告月：2024年4月分】

1. 実施した活動の概要・状況

4月1日より着任。着任後は関係各所への挨拶回りや先任の隊員による担当地域やその周辺地域の案内を受けた。

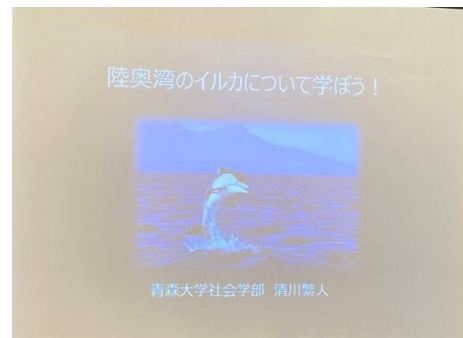
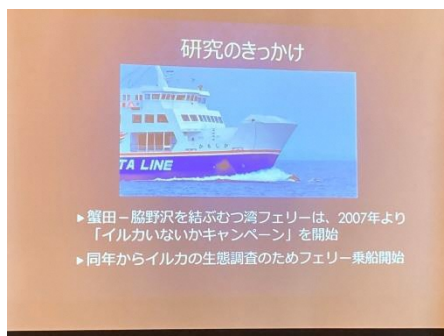
体験館での体験活動を企画し、6月初旬に開始の予定である。

（主な活動）

◇4/17（水）イルカ勉強会

5月から始まるイルカウォッチングに備えるために青森大学の清川先生による講義を受けた。陸奥湾で多くイルカが目撃されている地点についてや近年の水温上昇に伴うイルカの行動パターンの変化、群れごとに性別や年齢の層に差があることを学んだ。

5月にも何度か清川先生のイルカの調査に同行させていただくのでイルカウォッチングまでにより多くの知識を身に付けようと思う。



◇4/21（日）牛の首農村公園清掃活動

脇野沢ボランティアの会の主催する、牛の首農村公園の景観を守るため、清掃活動を行うイベントである。200人を超える参加者が集まり、最終的に合計でゴミ袋約120袋分のゴミが拾われた。

他参加者との挨拶をはじめとする交流を持ちながら活動することが出来た。海流などで漁具などのゴミが流れ着くようで、私が拾った中には海外の酒類と思われる空き瓶もあった。

ポイ捨てだけでない理由でゴミが集まる以上、放置すれば確実にゴミが溜まってしまうので今後も継続して参加していく所存である。



◇4/22（月）地域おこし協力隊辞令交付式

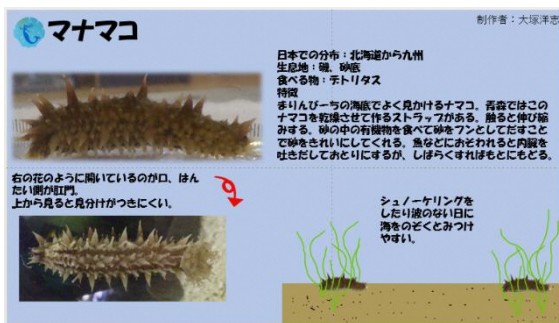
むつ市役所にて辞令交付式を執り行った。自己紹介や抱負を伝えたり、副市長からの応援の言葉を頂いたりした。また、その場にいらっしゃった東奥日報の記者の方からの質問にも回答した。



◇展示している生体の解説パネル作成

体験館で展示している生体の解説をする道具がなかったため、現在作成中である。

現在展示している種のを全て作成する他、今後新たに展示を開始する時や見やすいように随時更新していく。以下の画像は試作段階のパネルである。



◇ガサガサ体験企画進行

現在、6月以降全3回に亘って行う予定のガサガサ体験の企画を進行している。この体験では生物を探すだけでなく参加者に捕獲した生物の写真を撮影していただき、その写真を利用したまりんびーちに生息する図鑑を作成することで参加者以外への成果の共有と参加者やその周辺人物の再来館を促すような方向性で進めている。

以下の画像は試作段階の図鑑である。



2. 翌月の活動予定

5/8、5/16：イルカ調査

5/11：サンマモルワイナリー稚樹

5/14：エフエム青森取材

5/25：親子でイルカウォッチング